

## 「豊かな学力の育成」

－学級づくりを通じた、意欲的に学び合う子どもの育成－

### I 研究の内容

#### 1 研究の必要性

「学級集団の状況が良好な『満足型』の学級で、学力の定着度の高い子どもが多く、かつ、学力の定着度の低い子どもが少ない」との報告（河村茂雄 都留文科大学大学院教授）もあるように、仲間との関わりを重視し、学級集団を良好にしていくことが学力の向上には有効であるといえる。そこで、本年度はこれまで積み上げてきた「学びの共同化」の研究をさらに発展させ、「学び合う学級集団づくり」に視点を当て、学習に対する主体性を育てるための研究を進めていきたいと考えた。

#### 2 研究仮説

仲間と関わり合う中で、互いに認め合い協力し合う活動を展開することにより、学び合う学級集団が育つだろう。

#### 3 具体的な研究内容と方法

- (1) Q-U アンケートの実施と分析（5月・12月）による各学級の児童の実態把握
  - ・分析や対応の仕方を共同で研究し、学級づくりに生かす。
- (2) 理論研究
  - ・講師を招いての学習会 「学び合う学級づくり」  
講師 NPO 法人学びの広場ふえふき 永井達彦先生
- (3) 検証授業（低学年ブロック・中学年ブロック・高学年ブロック 各1本）
  - ・ブロックごとに統一した課題を設定し、検証授業を核とした研究を進める。
- (4) 「一人一実践」による授業提示と学級づくりの取り組み
  - ・「ふれあいカード」を活用しながらの実践の積み上げ。
  - ・ブロック内で定期的に実践を報告し合う機会を設け、教師どうしが高め合う。

### II 成果と課題

#### 1 成果

- ・全員が「学級づくり」に重点を置いた指導を継続して行い、様々な実践を積み重ねたりそれらを共有したりすることができた。その結果、班の中での話し合いや、学級会での意見交流が活発になってきた。
- ・学級集団の状態を「ルール」と「リレーション」がどの程度確立しているのかという視点でとらえることにより、各学級ごとに取り組む方向性が明確となり、日々の指導に役立った。
- ・班活動のあり方やリーダーの育成の仕方等についての学習を深めることができた。
- ・Q-U アンケートの分析を通して、学級の状態や支援を要する子どもについて把握する

ことができた。また、その結果を生かし、日常の様子を観察しながら意識的に声をかける等の実態に合った手だてを講ずることができ、支援を要する児童の意識や学級の状態が少しずつ好転してきた。

- ・学級会の流れや進め方について改めて学習することができた。

## 2 課題

- ・手だてを講じてもなかなかよい人間関係を築くことができず、要支援の域から出られない児童に対しては、個人と学級の実態把握を継続し、見守っていく必要がある。
- ・日常的な取り組みとしてどのような活動を仕組んでいけば子ども達の関わりを深めることができるのか、また、どのようにしたらリーダーは育つのかをさらに様々な実践から検証していきたい。
- ・学級活動にかかる時間の確保が難しく、年間を見通した計画を立てて活動を仕組んでいくことが必要である。
- ・子ども達が自ら課題を見つけより主体的に活動できる自治的な集団となるように、発達段階を考慮に入れながら継続した取り組みを続けていきたい。

## Ⅲ 成果物

### 1 研究授業指導案

1年 国語	「くじらぐも」 ～みんなで「くじらぐも」の音楽物語をつくりながら～	新谷雅美教諭 指導助言 義務教育課指導主事 保坂 伸先生 峡東教育事務所指導主事 小林俊彦先生
4年 学級活動	「学級活動を成功させよう」	今澤比呂樹教諭 指導助言 峡東教育事務所指導主事 小林俊彦先生
5年 学級活動	「男女仲良く、協力してできる活動をしよう」	中村 勝教諭 指導助言 峡東教育事務所指導主事 小林俊彦先生

### 2 授業公開指導案（一人一実践の授業）と学級づくりの実践事例

1年 算数	「かたちあそび」	保坂 恵教諭
1年 国語	「わたしはなんでしよう」	早川博江教諭
2年 体育	「キックベースボール」	小泉昭美教諭
2年 道徳	「いっぱいあるよ いいところ」	山宮彩子教諭
2年 道徳	「さあ、こまった」	行田玲子教諭
3年 学級活動	「ゲーム集会を成功させよう」	中村雅彦教諭
3年 学級活動	「『3年2組わいわい祭り』を成功させよう」	三枝清美教諭
3年 学級活動	「学級スコアチャンピオン大会をしよう」	廣瀬哲也教諭
4年 学級活動	「めあてに向かってみんなでがんばり、心に残る取り組みをしよう」	堀内玉恵教諭
4年 理科	「水のすがたとゆくえ」	本宮 聡教諭
5年 学級活動	「男女仲良く、協力してできる活動をしよう」	橋本尚一教諭
6年 学級活動	「みんなで協力し、楽しくやって良かったと思える活動をしよう」	武井美奈子教諭
6年 学級活動	「男女仲良く、協力してできる活動をしよう」	古屋雅章教諭
6年 音楽	「曲想をあげながら、聴いたり合奏したりしよう」	鶴田さゆり教諭
6年 学級活動	「六年三組 最終章」	須藤将行教諭
6年 算数	「比例のまとめ」	廣瀬きよ美教諭

あおば・あすなろ学級「ルールを守ってたのしくあそぼう」

佐藤久美子教諭，植松充子教諭，横田勝代特別支援員  
(研究主任 中村雅彦)